

### 指導者・育成母集団研修会

9月14日(土)

演題：運動能力を一気に伸ばすタイミングと過ごし方  
講師：就実大学教育学部 准教授 飯田 智行 先生

幼少期での運動の意義や運動好きな子どもを育てるための大人のサポートの必要性について、スポーツ少年団の指導者等28人が参加し学びました。

スポーツナースによる、  
ちょっとためになるお話！  
「安全かつ安心して  
運動するには？」



### 玉野スポーツセンター 第54回岡山県スポーツ少年団交歓交流大会 7月23日(火)～25日(木)



赤磐市スポーツ少年団から19人の団員が参加しました。

この大会の思い出を川柳にすると…  
参加者がこんな句を詠んでくれました。

「三日目の手をふるみんなに悲しくなる」  
「友達がいっぱい増えて最高だ」  
「楽しいなみんなで寝るの寝れないな」  
「思い出がたくさん詰まった交流会」  
「知らない子仲良くなって知った子」  
また、この大会を一字で表現すると  
「協」「友」「仲」「情」「感」「気」「喜」「楽」「笑」  
「最」…

こんな感想をもらいました。

子どもたちは、スポーツを楽しみ、様々な活動を通じて協調性や創造性を養い、社会のルールや思いやりの心を学びました。

### 編集後記

いよいよオリンピックイヤーを迎え、赤磐市でも5月には聖火リレー、6月にはニュージーランド代表女子ホッケーチームのキャンプが始まります。赤磐市の子どもたちは、地域のみなさまに見守られながら、一人一人が目標に向かってスポーツ活動に取り組んでいます。アスリートの活躍は、子どもたちの心に残る良い思い出となり、成功と挫折を繰り返しながらも、スポーツを続けていくための励みになることと思います。

赤磐市スポーツ少年団だよりの編集にあたり、地域ぐるみで子どもを育てることの意義を考え直し、様々な課題の解決に取り組みたいと考えています。

事務局職員

# 赤磐市 スポーツ少年団 だよりの 第4号

### 令和元年度 赤磐市スポーツ少年団年間行事 (本部事業)

月	行事名
5月	赤磐市スポーツ少年団委員総会
8月	地域奉仕活動
9月	指導者・育成母集団研修会
10月	スポレクフェステでのウォークラリー実施
12月	運動適性テスト
3月	交流会(中止)

### 赤磐市スポーツ少年団だよりの発行にあたり

平素より赤磐市スポーツ少年団活動につきましては深いご理解とご協力を賜り厚くお礼を申し上げます。

赤磐市スポーツ少年団は少子化、スポーツの多様化、スポーツ環境の急激な変化等で団員数が減少していますが、スポーツ少年団当初の理念である「スポーツによる青少年の健全育成」を再認識し、「スポーツで人々をつなぎ地域づくりに貢献」を新たな理念として団員、指導者、保護者が一体となり幅広い

活動を展開しているところです。

赤磐市スポーツ少年団だよりの発行も活動の一端であります。第4号では、赤磐市全体で取り組んでいる本部事業とそれぞれの地域で活動している単位団の様子を紹介します。

地域のみなさまに一読していただけたら幸いに思います。

赤磐市スポーツ少年団 本部長 矢吹 保

### 2019 スポレクフェステ赤磐「公園☆ウォークラリー」

10月14日(体育の日)



山陽ふれあい公園全体を巡るウォークラリーを赤磐市スポーツ少年団が企画、運営しました。

公園内の色々なアトラクションをクリアしながらポイントを集めて、賞品をゲット！  
団員も含めて、60チーム、260人が参加しました。

### 運動適性テスト

12月1日(日)



立ち幅とび、上体起こし、腕立て伏せ、時間往復走、5分間走の5種目を測定し、いろいろな運動の基礎となる行動体力を総合判定します。

1級、2級、3級の団員へは、メダルを授与しました。

1級 ヤング山陽 竺原颯汰  
1級 ヤング山陽 岸本新大

## 山陽スポーツ少年団

山陽スポーツ少年団は、陸上競技やニュースポーツを中心に子どもたちに必要な基礎体力の向上や、今しかできない体験を通じた心の発達を目的とした活動を行っています。

通常の活動のほか、夏と冬には野外活動、ボランティア活動、1月にはもちつき、3月には交流会やデイキャンプを行っています。



## ヤング山陽スポーツ少年団

ヤング山陽は、毎週土曜日、日曜日の午前中に練習を行っています。練習では基本の繰り返しを行い、1つでも上を目指して日々頑張っています。

今年度はレクリエーションも取り入れ、梨狩りへ行きました。練習を頑張ろうと、時にはレクリエーションでチームワークを深め楽しく活動しています。



## 桜が丘レッドファイヤーズスポーツ少年団

我々桜が丘レッドファイヤーズは、元気と明るさが自慢の野球チームです。週末のグラウンドには、監督コーチの気合の入った掛け声と、それに応える子どもたちの元気な声が響きます。つらい練習にグッと耐えて踏ん張る顔、活躍したときの嬉しそうな顔、なにより楽しそうに野球をしている子どもたちの顔が見られた時、「レッドに入れてよかった」と感じます。まずは新チームでの公式戦勝利を目標に、日々の努力を積み重ね、楽しい思い出を沢山作りたと思います。



## 桃太郎バスケットボールスポーツ少年団

結成30年!  
バスケットボールの大好きな子ども達とそれをサポートするスタッフ、びいち会(保護者会)が三位一体となり活動しています。

バスケットボールの練習だけでなく恒例行事のバーベキュー大会、クリスマス会スポーツ行事などバランスとれた活動を通して協調性を学び、元気で工夫する子ども、粘り強く頑張る子どもに成長することを目指しています。今年度は男子38名、女子14名で一生懸命頑張っています。



## 山陽チャレンジャーズスポーツ少年団

山陽北小学校区の1~6年生の軟式野球チームです。  
1~3年生のルーキー、4~6年生の高学年に分かれて山陽北グラウンドにて、土日に練習や試合を行っています。  
野球を通して仲間の大切さやルールを守る事、あいさつや整理整頓を心がけて、野球を楽しんでいます。  
今年度はルーキー、高学年共に全国につながる県大会に出場し、どちらもベスト4まで進みました。  
まずは見学・体験に来て、一緒に楽しみましょう。



## 山陽ジュニアバレーボールスポーツ少年団

平成5年、中学校でバレーボールをしたい小学生9名が集まり練習を始めたことがスタートで、平成9年に赤磐市(旧山陽町)スポーツ少年団に加盟しました。現在の団員数は22名、週2回の練習と、土日に開催される大会、招待試合に参加し、日々練習に励んでいます。  
今年度の成績は、夏のECCジュニアカップの県大会で決勝に進むことができ、ベスト16に入りました。決勝大会では惜しくも負けましたが、緊張の中、入場行進を経験したことは貴重で大切な思い出となりました。

団の目標は「継続は力なり」。練習を続けることで心と体を鍛え、また高学年では、ボールを通して仲間と心を繋ぐことを目標にしています。技術の向上のみならず、相手を思いやる心、感謝の気持ちを大切に、これからもスポーツを通して、子どもたちの健やかな成長に尽力したいと思います。



## 山陽剣道教室スポーツ少年団

私達山陽剣道教室スポーツ少年団は、現在小学生18人中中学生6人で活動しています。  
練習時間は、週3日1時間程度汗を流して頑張っています。仲間達と切磋琢磨しながら楽しく剣道を学び、人間形成を育む事を重視しておりますが、やる気次第でどんどん上達します!本年度は、赤磐市青少年剣道大会の団体の部で優勝、西大寺地区少年剣道錬成大会の団体の部で準優勝という優秀な成績を収めることができました。来年度はさらなる飛躍の年となるよう頑張ります!



## 赤坂ソフトボールスポーツ少年団

赤坂・山陽・桜が丘・城南合同の赤磐と一昨年より佐伯も一緒に赤磐・佐伯ソフトボール少年団として①大きな声で挨拶や返事をする②応援してくれる両親や指導して下さる監督・コーチ陣に感謝の気持ちを忘れない③仲間を信じて全力プレーを目標に楽しく、時には厳しく頑張っています。仲間と努力した事、敗北の悔しさ、涙、勝利の嬉しさ、思わず出たガッツポーズはゲームや漫画では味わえない貴重な体験として子ども達の思い出に残ることと思います。



## 熊山剣道スポーツ少年団

親子共に学ぶ

今、子どもが通っている小学校は少子化で全校生徒が100人いません。友達が少ない中、遊ぶといえばゲームばかりでなく、外で体を動かしてほしい。スポーツを通しての仲間をたくさん作って体と心を鍛えてほしいと思っていました。

そんな中、子ども達から剣道をやってみたいと言ってきました。1年半前に見学し入団しました。最初は、子どもも親も知らない事だらけでしたが、先生方や先輩方にその都度ご指導いただきました。暑い日も寒い日も子どもたちが裸足で竹刀を振っている姿は、かっこよく見えます。練習だけでなく、試合や練習会でさらに経験をつみます。剣道を習わなければ経験できないことばかりです。体も心も少しは強く、仲間も増えました。(これからもっと…のはずです)人に感謝する気持ちを忘れず、親子共々成長していきたいと思っています。

剣道の素晴らしさ、面白さを子どもが入団しなければわからなかったので、ぜひ道場に来てみてください。



## 城南スポーツ少年団

令和元年度は城南小22名、仁美小4名、黒本保育園1名の計27名でサッカーを中心とした活動を行いました。

6年生から保育園の年長までの幅広い年齢で、みんな仲良くサッカーを楽しんでいます。

今年度は山陽新聞杯の大会でU-10のカテゴリーで優勝を飾り、新聞でも紹介していただきました。

運動好きのお子さんなら誰でも楽しめるクラブです。保護者の負担も少なく、むしろ保護者も一緒に楽しめるクラブです。吉井地域以外の子も大歓迎、気軽にサッカーを楽しみたい子はぜひ当スポーツ少年団へ!



## 山陽ソフトボールスポーツ少年団

山陽ソフトボールスポーツ少年団です。

年々団員の減少もある中、山陽ソフトボールスポーツ少年団ではまずは挨拶をはじめ、礼儀がきちんと出来る子どもになれることから始めています。ソフトボールの技術が上達し、楽しいと思える様に技術面のことももちろん指導しますが、練習、試合の準備等も親がするのは無く自分で考えてできる子どもになってほしいと思っています。子ども達の性格等は様々ですが、入団した子ども達は全員笑顔で卒団できる様に子ども達と一緒に成長していきたいと考えております。

## 熊山パワーズスポーツ少年団

熊山パワーズスポーツ少年団は、磐梨中学校区の小学生で活動している軟式野球チームです。現在の団員数は20名で、毎週土日に活動しています。野球を通じて、勝った時の嬉しさや負けた時の悔しさを体験するとともに、チームワークや友情を育て、子どもたちの成長を見守っています。今年度は目標であった県大会に3回出場することができ、またバーベキューなどのレクリエーションも実施できました。新しい仲間も随時募集しています。一緒に野球を楽しみましょう!



2019年6月、【岡山県スポーツ少年団 軟式野球交流大会】の県大会に出場。地区予選を勝ち抜いた16チームで優勝を目指します。



2019年8月、【マルイ杯争奪第47回岡山県学童軟式野球大会】の県大会に出場。岡山県内でも伝統のある県大会で各地区の予選を勝ち抜いた32チームで優勝を目指します。